

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: http://www.orient-sec.com



WEEKLY MARKET REPORT

12/1(月)~12/5(金)

今週の相場

□ 再び下値模索の展開

ベトナム市場は12月に入っても調整が続いている。VN指数は先週は2日上昇、3日下落。今週は1日上昇、4日下落し、下値を切り下げている。もっとも、世界27の中小新興国市場で構成されるS&Pフロンティア指数(先週号参照)もほぼ同様の動きで、世界的な金融危機の回避を図る投資家が、こうした市場から一様に資金を引き揚げている構図が伺える。

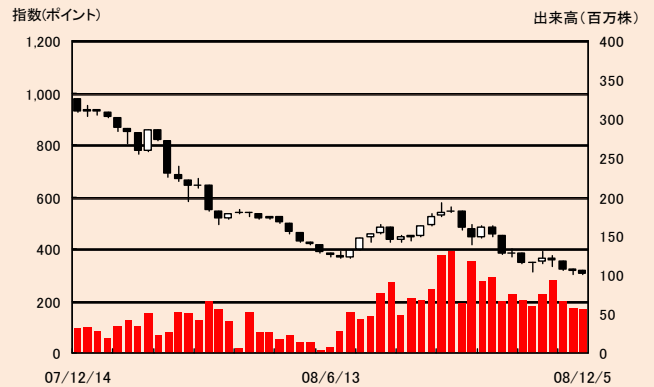
ホーチミン市場でも外国投資家は11月第2週-3129億ドン、第3週-1731億ドン、第4週-1511億ドン、そして今週12月第1週-1882億ドンと4週連続の売り越し。ただ、国内情勢を見る限り、特段の景気後退や企業業績の悪化は見受けられず、政府が先手を打って経済対策に乗り出していることは評価されよう。6週間で4度の利下げ、小売り燃料価格の引下げのほか、10億ドルの総合対策が打ち出された。

今週はVN指数が-4.8%と4週連続。上場銘柄のうち値上がり銘柄が21、値下がり銘柄が144だった。値上がり銘柄トップは増資撤回を表明したルーザー電機(LGC)で週間では+26.0%。また、燃料費値下がりサイゴン燃料(SFC)が+20.0%と急伸。配当期待でドンフーゴム(DPR)が+8.6%、カントー農業(TSC)が+8.5%など。一方で、建設のリコジ16(LCG)が-25.5%、建材のナムベト(NAV)が-23.4%などインフラ関連、とくに配当権利落ち銘柄の下げが目立った。

来週以降の権利落ち

- 2008/12/08
VSG 配当: 1000ドン DPR 配当: 2000ドン
HBD 配当: 1500ドン HLA 配当: 700ドン
ABT 配当: 1000ドン
- 2008/12/09
DHG 配当: 1500ドン NSC 配当: 1500ドン
VNS 配当: 1200ドン
- 2008/12/10
HRC 配当: 2500ドン HDC 配当: 1800ドン
SAF 配当: 2000ドン VIS 配当: 1000ドン
- 2008/12/11
COM 配当: 600ドン
ALT 配当: 400ドン
無償増資: 4対1(権利譲渡可)
- 2008/12/12
VGP 配当: 800ドン
- 2008/12/15
SDN, DCT: 配当: 800ドン PMS 配当: 600ドン

□ VN指数チャート



データ: Bloomberg

□ ベトナムVN指数の相対株価



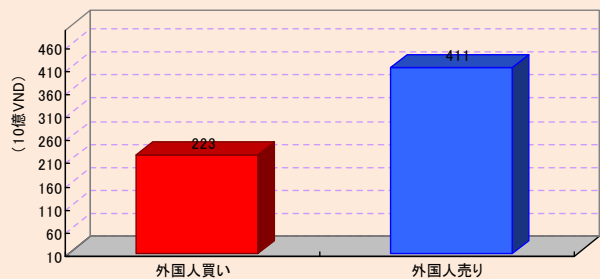
データ: Bloomberg

□ 指数データ

	直近	全週比 (%)	1ヶ月比 (%)	1年比 (%)
ホーチミン・VN指数	299.68 (ポイント)	-4.8	-20.7	-69.3
ハノイ・HASTC指数	103.54 (ポイント)	-0.6	-17.3	-70.1
ドン・円	5.44 (円/1,000ドン)	-3.2	+7.5	+20.9

データ: Bloomberg

□ 外国人投資家売買状況(12/1~12/5)



データ: HOSE

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

産業シリーズ:鉄鋼

□ 原料、製品価格とも乱高下

今年は石油価格の高騰とともに、鉄鋼原料の鉄鉱石や、製鋼原料となる中間製品のビレット(小型の鋼片)の価格高騰で、国内の薄板、厚板、建設用鋼材などの鉄鋼製品も一時、急騰した。しかし、ビレットは8月に国際市況(右グラフ)が反落に転じ、7月に1100ドル/トン以上だったのが350ドル/トンと3分の1に。つれて、国内の製品価格も建設用鋼材が7月に付けた高値1200ドル/トンから、11月時点では600~650ドル/トンにまで下落している。このように、原料、製品とも激しい市況乱高下をみせる中、鉄鋼メーカーの業績も大きく振幅しているとみられる。上期(6月中間期)は大幅増益、下期も第3四半期(7~9月期)までは堅調だったが、第4四半期には売上減や在庫増で苦しんでいるようだ。ただし、上場クラスの手は多角化などで比較的軽症と思われる。

□ 下期は大幅減産に

政府はインフレ抑制を優先する政策をとり、公共投資、建設プロジェクトの延期を指示している。このため、国内の鉄鋼消費は5月以降、減少している。ベトナム鉄鋼協会によると、月間消費は5月の34万トンから9月には10万トンにまで落ち込んだ。

同協会によると、国内需要は第4四半期(10~12月)でも33万トン程度にとどまる見通し。各社は製品市況の下落(薄板、厚板の国際価格はピーク比で半値)もあり苦境に立たされているようだ。

□ 政府の鉄鋼産業政策

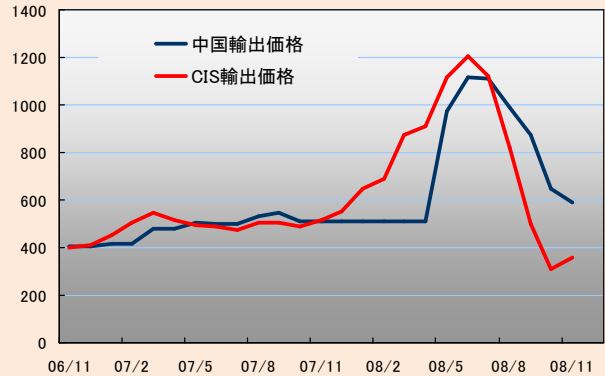
そこで業界では輸出回復に期待している。国内の鉄鋼価格は今年5~6月は国際価格より低かった。政府の物価抑制策のためだが、政府は鉄鋼輸出税を6月に2%→10%、8月10日に10%→20%に引き上げ国内向け供給を増やそうとした。この結果、各社は輸出競争力を後退させたが、鉄鋼協会が工商省、財務省に輸出税の撤廃を要求、これを受けて財務省は9月22日に20%→10%、10月7日に10%→5%に引き下げた。また11月7日より薄板、厚板の輸出税を0%とすることを決めた。5ヶ月間で5度目の税率調整だが、業界支援策に廻っている。

□ 鉄鋼各社の第3四半期業績 (データ)各社資料

コード	上期純利益	前年比	第3四半期純利益	前年比	1~9月期EPS
HPG	845,894	234.4%	235,489	47.6%	7,219
HMC	61,754	241.1%	18,859	111.2%	3,081
SMC	40,732	128.7%	18,892	49.6%	4546
VIS	39,143	311.6%	43,292	991.0%	5685
HLA(*)	-	-	17,550	-	-

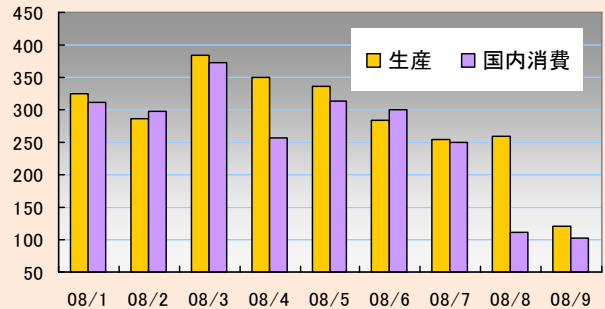
(*)HLAは10月30日上場、単位:百万ドン、EPSはドン

□鉄鋼ビレットの国際価格(ドル/トン)



データ: Bloomberg

□ ベトナムの鉄鋼生産と消費(千トン/月)



データ:ベトナム鉄鋼協会

□上場鉄鋼会社

□ ホアファットグループ (HPG)

鉄鋼最大手だが、多角化経営の複合企業でもある。家具、冷蔵庫、不動産(工業団地)開発なども手掛ける。鉄鋼製品の市場シェアは今年1~7月は7~8%だったが、8月は10%、9月には11.7%に拡大している。現在、ハノイ郊外に年間35万トンの生産能力をもつ新設備が完成しつつある。北ベトナム方面での販売力に強味。

□ ベイ鉄鋼 (VIS)

建設用鋼材を製造するほか、同製品の輸出入、輸送サービスも手がける。

□ SMC投資貿易 (SMC)

線材、鉄筋、鋼管、形鋼、熱間圧延・冷間圧延薄板などを手がける。

□ ホアセン・グループ (HSG)

12月5月上場。鉄製屋根材などの製品を手がける。全国販売ネットワークとブランド力がある。南部方面に強い。

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

個別銘柄情報

ベトナム乳業(ビナミルク-VNM)

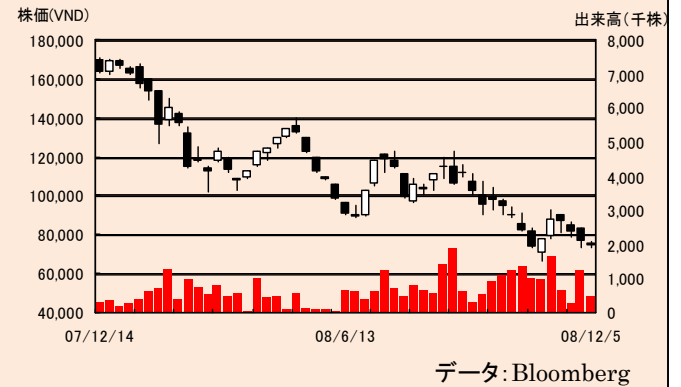
ベトナム乳業の最大手企業。全国の販売ネットワークを持ち、シェアNo.1。コンデンスミルク、フレッシュミルク、粉ミルク、ヨーグルト飲料、生クリーム、チーズ、プリンなどの乳製品を製造。ほかに、各種飲料、コーヒー、クッキーなども手がける。ベトナム人のコーヒー飲み方はコンデンスミルクを入れるのが特徴だが、そこではビナミルクのブランド力が強い。

中国のメラニン事件のあと、ビナミルクは自社製品をいち早く検査、メラニン成分なしと発表するなどの素早い対応が好感されている。国の安定的な生乳販売先と販売ネットワーク持つ。

08年1~9月期純利益3,350億ドン(+78.7%)。

株価:75,000ドン/株、実績PER:10.5倍(12/5終値)

□ビナミルク 株価チャート



タンタオ工業投資(ITA)

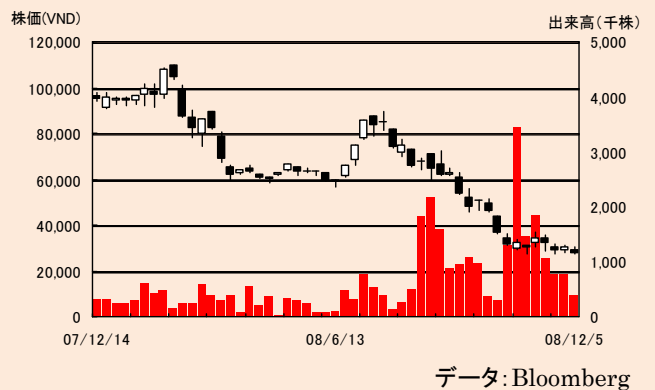
不動産開発会社。ホーチミン市のタンタオ工業団地で団地の開発、販売、賃貸、運営を手がける。賃貸料は他の工業団地に比べて高いが、大都市に近い地の利やインフラ整備が行き届いているため、入居率は高い。タンタオ工業団地で働く労働者の数は、今後5年以内に5万人に上ると予想されている。

今後実施予定のプロジェクトは、タンドウック居住地区プロジェクトやタンタオ工業団地の労働者用賃貸アパートプロジェクト、タンタオ100ヘクタール居住地区プロジェクトである。

08年1~9月期純利益2,398億ドン(-13%)。

株価:27,300ドン/株、実績PER:9.1倍(12/5終値)

□タンタオ工業投資 株価チャート



ペトロベトナムドリリング(PVD)

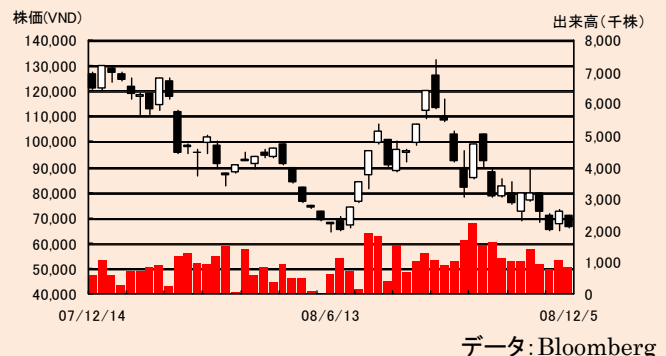
有力国営企業のペトロベトナムによって1994年に設立された油田技術会社で、2006年にHOSE上場。油田・ガス田の開発、掘削、運営を手がける。

国内(海上)油田のほか、ミャンマーやアルジェリアで掘削サービスを展開している。ペトロベトナムグループが51%を保有。ベトコンバンク(上場準備中)が4.4%を創業株主として保有している。

08年1~9月期純利益7,517億ドン(+87%)。

株価:66,000ドン/株、実績PER:9.8倍(12/5終値)

□ペトロベトナムドリリング 株価チャート



オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

ハウザン製薬(DHG)

ベトナムを代表する大手医薬品メーカーでブランド力に定評。メコン川の支流ハウザン側にある大都市のカントー市を拠点とする。

1974年創業。2006年にHOSE上場。WHO(世界保健機構)の製造・開発・販売に必要な規格であるGSP/GLP/GSP基準を取得。鎮痛・解熱剤、抗生物質、血管改善剤などを200品目以上を製造。国内医薬品市場でのシェアは約10%とトップ。全土の98%の病院に医薬品を出荷している。現在、政府が51%の株式を保有している。

08年1~9月期純利益1,141億ドン(+29.5%)。

株価:120,000ドン/株、実績PER:15.7倍(12/5終値)

ホアファット・グループ(HPG)

2000年に設立、2007年に組織変更し株式化。その後2007年12月に上場を果たした。ベトナム最大級の複合経営企業。各種鉄鋼製品、鋼管、家具、冷蔵庫などを製造。工業団地などの不動産開発や不動産販売にも最近、進出。

鉄鋼製品の市場シェアは今年は1~7月は7~8%だったが、8月は10%、9月には11.7%に拡大している。現在、ハノイ郊外に年間35万トンの生産能力をもち新設備が建設中。ベトナム北部方面の販売力に強味。

08年1~9月期純利益2,354億ドン(+47.6%)。

株価:28,300ドン/株、実績PER:4.0倍(12/5終値)。

ペトロベトナム化学肥料(DPM)

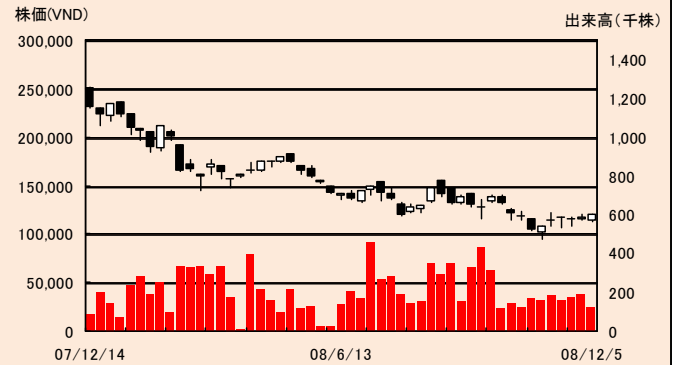
有力国営企業のベトナム国営石油ガス会社によって2003年に設立、2007年11月にHOSE上場。政府が株式の60%強を保有。

尿素系肥料が売上げの9割を占め、ほかに液体アンモニア、工業ガスも手がける。国内の尿素系肥料市場は年間180万トン。そのうち同社は年産74万トン(シェア40%強)とトップ。ベトナム南部(メコン・デルタ)を中心に販売しているが、全国規模での流通網整備に乗り出している。

08年1~9月期純利益1兆4,658億ドン(前年比はn/a)。

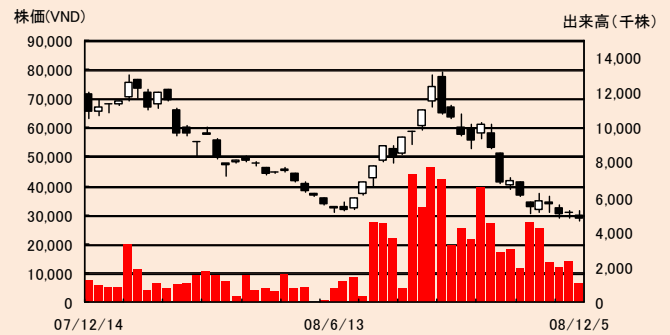
株価:34,300ドン/株、実績PER:9.8倍(12/5終値)

□ハウザン製薬 株価チャート



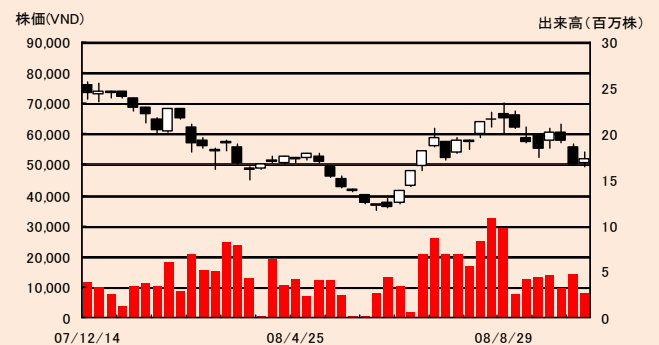
データ: Bloomberg

□ホアファット・グループ 株価チャート



データ: Bloomberg

□ペトロベトナム化学肥料 株価チャート



データ: Bloomberg

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。